


履 歴 書

2024 年 11 月 18 日現在 (Rev.0)

ふりがな 氏名	いけだ かずと 池田 和人		
生年月日 1965 年 6 月 5 日 生 (59 才)	性別 <input checked="" type="checkbox"/> 男・ <input type="checkbox"/> 女	本籍 三重県	
(事務所の住所) 〒510-0086 三重県四日市市諏訪栄町 4-10 アピカビル 3F MG-YOKKAICHI 内			
(自宅の住所) 〒510-0034 三重県四日市市滝川町 16-2, 501 号 (電話) 090-9890-4559			

開始	終了	学歴・職歴 (項目別にまとめて記入)
2022/03	現在	池田和人技術士事務所 代表
2024/07	現在	特定非営利活動法人テクノメイトコープ 理事
2024/04	現在	大阪公立大学 工学部 非常勤講師 > 『エンジニアのためのキャリアデザイン』を担当 (90 分×1 コマ) > 『化学工学序論』を担当 (90 分×2 コマ)
2022/10	現在	国立大学法人三重大学 工学部 非常勤講師 > 『応用化学特別講義Ⅲ』を担当 (90 分×8 コマ) > 『工業化学概論』を担当 (90 分×16 コマ) > 2025 年度より、大学院生向け『実践企業学』を担当予定
2025/4 (予定)	—	名城大学 工学部 非常勤講師 > 『分離精製工学』を担当予定 (90 分×16 コマ) > 『科学技術英語』を担当予定 (90 分×16 コマ)
2022/07	現在	公益社団法人日本技術士会 > 中部本部 副本部長 (三重県支部長、中部本部 研修委員長) > 化学部会 副部会長 (中部本部 化学・金属・繊維部会 部会長) > 化学物質管理研究会 幹事
2024/10	2024/11	中国山東省日照市「2024 年ハイレベル外国専門家交流会 (日中韓)」より招聘
2023/02	現在	米国ガーソン・レーマン・グループ (GLG) 専門家登録者
2022/03	現在	愛知県商工会連合会 経営・技術強化支援事業に係るエキスパート登録者
2011/03	現在	技術士 (総合技術監理部門) に登録
2010/04	現在	公益社団法人日本技術士会 正会員
2010/03	現在	技術士 (化学部門) に登録 (選択科目: 化学装置および設備)
2021/09	2022/04	有限会社 ETIC (合成ゴムプラント技術の海外ライセンス業務)
2002/04	2006/09	JSR Micro Korea Co, Ltd. (JSR 株式会社から出向: 韓国 忠清北道) > JSR 株式会社 100% 出資の韓国法人 > 韓国法人設立プロジェクト→現地会社 (設計 T 長→製造 T 長) > 韓国でのディスプレイ材料の生産会社の設立・立上げ・操業

開始	終了	学歴・職歴(項目別にまとめて記入)
1992/05	1995/06	JSR Shell Elastomer Co., Ltd. (JSR 株式会社から出向:茨城県鹿嶋市) ➤ 日本合成ゴム株式会社とロイヤル・ダッチ・シェル日本法人との合弁会社 ➤ 熱可塑性エラストマー及びイソプレンゴムの製造スタッフ ➤ JSR 株式会社(当時の日本合成ゴム)への入社後、すぐに出向
1992/04	2021/06	JSR 株式会社(当時は日本合成ゴム株式会社) ➤ プロセスエンジニア(プロセス開発、プラント設計、プロジェクト業務、生産技術、技術ライセンス、リスク管理・危機管理、安全・環境・品質等) ➤ 鹿島コンビナート→四日市コンビナート(途中、韓国に3年1か月間赴任) ➤ 前半は、半導体材料・ディスプレイ材料・光ファイバーコーティング材等の多角化事業に従事。後半は、透明樹脂・合成ゴム(S-SBR)に従事。 ➤ JSR Micro Kyushu 株式会社の増設プロジェクトにも従事。
1990/04	1992/03	大阪府立大学大学院 (現在の大阪公立大学大学院) 工学研究科 化学工学専攻 博士前期課程 (工学修士)
1986/04	1990/03	大阪府立大学 工学部 化学工学科
1981/04	1984/03	愛知県立岡崎北高等学校
1975/04	1981/03	豊田市立駒場小学校 → 豊田市立高岡中学校

職務経歴書（池田和人）



1. 専門分野

- 経営全般
顧問・技術顧問・顧問技術士
経営コンサルタント
非常勤取締役、非常勤理事
- 人材育成、技術者育成、若手育成
- 石油化学コンビナート、プラント技術、プラント設計、プロセス開発
- エネルギー管理・改善、省エネルギー
- 化学工学(ケミカルエンジニアリング)、単位操作論(化学装置/環境装置等)
- 生産技術、生産性向上、コストダウン、品質向上、環境改善
- プロジェクトマネジメント、フィージビリティスタディ(事業採算評価、投資採算評価)
- 技術ライセンス (ノウハウや特許技術等を伝授して対価を得るための業務です。)
- リスク管理・危機管理・リスクアセスメント(HAZOP/FMEA/FTA/ETA/LOPA)
- BCP(Business Continuity Planning)/BCM(Business Continuity Management)

2. 保有資格

- 技術士（化学部門）（国家資格）
- 技術士（総合技術監理部門）（国家資格）
- エネルギー管理士（国家資格）
- 公害防止管理者（大気一種）（国家資格）
- 高圧ガス保安管理者（甲種化学）（国家資格）
- 高圧ガス保安管理者（甲種機械）（国家資格）
- 危険物取扱主任者（甲種）（国家資格）
- 化学工学技士（公益社団法人化学工学会）
- 化学物質管理士（一般社団法人化学物質管理士協会）



3. 現在の職位

- 池田和人技術士事務所 代表
- 特定非営利活動法人テクノメイトコープ 理事
- 三重大学 工学部 非常勤講師 / 大阪公立大学 工学部 非常勤講師
- 名城大学 工学部 非常勤講師（2025年度～(予定)）
- 米国 ガーソン・レーマン・グループ(GLG) 専門家登録者
- 愛知県商工会連合会 経営・技術強化支援事業に係るエキスパート登録者
- 公益社団法人日本技術士会
中部本部 副本部長（三重県支部 支部長 / 中部本部 研修委員会 委員長）
化学部会 副部会長（中部本部 化学・金属・繊維部会 部会長）
- 大阪公立大学 百舌鳥化工会 会長（化学工学科 同窓会 会長）

4. 業務実績

【プロジェクト】

半導体材料プラント（ArF レジスト、KrF レジスト、ポジレジスト、多層材料など）	Feasibility Study 設計・建設	三重県四日市市 (JSR 株式会社)
液晶ディスプレイ材料プラント（着色レジスト、配向膜、保護膜、スペーサー材料など）	Feasibility Study 設計・建設	佐賀県佐賀市 (JSR 株式会社)
韓国法人設立プロジェクト (着色レジスト、保護膜、スペーサー材料)	Feasibility Study 設計・建設・製造統括	韓国 忠清北道 (JSR 株式会社) (JSR Micro Korea Co., Ltd.)
熱回収とバイナリー発電設備導入	Feasibility Study	三重県四日市市 (JSR 株式会社)
溶液重合ゴムプラント：S-SBR	技術ライセンス	タイ (JSR 株式会社) (JSR BST Elastomer Co., Ltd. (JBE))
溶液重合ゴムプラント：S-SBR	技術ライセンス	ハンガリー (JSR 株式会社:一部のみ) (JSR MOL Synthetic Rubber Ltd. (JMSR))
溶液重合ゴムプラント：S-SBR	技術ライセンス	中国 (有限会社 ETIC/ドイツ企業) (中国 大手化学メーカー向け)
液晶ディスプレイ材料 (着色レジスト)	技術ライセンス (Feasibility Study)	台湾 (JSR 株式会社) (台湾 大手化学メーカー)
マイクロチャンネルリアクターによる ジエン系の熱分解	ラボ検討のみ	三重県四日市市 (with 米国) (JSR 株式会社)
半導体材料の重合プラント(ポジレジスト)	ASPEN シミュレーション	米国 ボストン (JSR 株式会社) (米国 AspenTech 社)
耐熱透明樹脂プラント（環状オレフィン系）	設備改良検討	千葉県市原市 (JSR 株式会社)
金型成形のエネルギー効率向上	技術指導	愛知県内のメーカー
切削工具技術の海外ライセンス(検討)	プロジェクト全般指導	愛知県内のメーカー
粉体の空送技術に関する指導	技術指導	愛知県内のエンジニアリング会社
リスクアセスメント(FMEA/LOPA)の指導	全般指導	東京都の大手化学メーカー
三重大学と公益社団法人日本技術士会中部本部との包括的連携協定	調整役	公益社団法人日本技術士会
公益社団法人日本技術士会 全国大会愛知 四部会合同見学会の主催	部会長として主導	公益社団法人日本技術士会
公益社団法人日本技術士会 その他各種行事の主催や支部・委員会運営等	後述の役目として成就	公益社団法人日本技術士会
その他、工場・プラントの生産性向上、省エネルギー、安全・環境・品質技術、リスク管理、危機管理など、実績多数		

【大学講師】

国立大学法人 三重大学 (非常勤講師:2022年度～)	工業化学概論	2022年度後期 90分×8コマ 2023年度後期 90分×8コマ 2024年度後期 90分×16コマ
	応用化学特別講義Ⅲ	2024年度前期 90分×8コマ
	実践企業学(予定)	2025年度:大学院生向け
大阪公立大学 (非常勤講師:2024年度～)	化学工学序論	2023年度後期 90分×1コマ 2024年度後期 90分×2コマ
	エンジニアのキャリアデザイン	2024年度後期 90分×1コマ
名城大学 (非常勤講師:2025年度～(予定))	分離精製工学(予定)	2025年度前期 90分×16コマ
	科学技術英語(予定)	2025年度後期 90分×16コマ
東洋大学	化学産業論	2022年度後期 90分×1コマ 2023年度後期 90分×1コマ

【セミナー講師、講演】

化学プラントの基本設計(入門編)	半日セミナー
化学プラントの基本設計(法規編)	半日セミナー
化学プラントの基本設計(設計編)	1日セミナー
「プラント基本設計」に関する研修(流動・ポンプ)	三重県庁外郭団体主催研修
「工場・設備の投資採算性」	講演:公益社団法人主催
「工場・設備の投資採算性の考え方と評価法」 (財務三表の基礎知識と投資採算評価手法)	半日セミナー
「設備の投資採算性」(含、財務三表の基礎知識) 《WACC、Pay-Back法、NPV法、IRR法》	半日セミナー
「設備の投資採算性」	講演:公益社団法人主催
プラント安全管理の実務	半日セミナー(予定)
「化学物質の規制と自主管理」	講演:公益社団法人主催
「リスクアセスメント FTA・ETA」	半日セミナー
「リスクアセスメント:FTA・ETA・HAZOP・LOPA・FMEA」	1日セミナー
「人と技術は世を変える(オランダ農業と二酸化炭素循環を題材に)」	講演:公益社団法人主催
「社会の知力を高めるために」(人材育成論)	講演:公益社団法人主催
「技術者が学ぶ憲法」(3回シリーズ)	講演:公益社団法人主催(3回)

【書籍・雑誌の執筆】

【書籍】「製造業における化学物質の環境・安全・品質管理の手引(共著)」	書籍 (新日本法規出版:2023年6月23日発行)
【代表論文】「社会の知力を高めるために」(人材育成論)	月刊技術士 2019年4月号:(公益社団法人日本技術士会)
【コラム】「人と技術は世を変える」～オランダ農業と二酸化炭素循環を題材に～	月刊プラスチック 2023年7月号(日本工業出版)
【論文】「プラント安全管理の実務」	配管技術 2024年3月増刊号(日本工業出版)
【記事】「技術士のさらなる活性化と評価度の向上(中部本部化学部会の紹介)」	技術士ちゅうぶ 2021年第7号(日本技術士会)
【記事】会長表彰を受けて	技術士ちゅうぶ 2021年第8号(日本技術士会)
【記事】「工場・設備の投資採算性」	技術士ちゅうぶ 2022年第9号(日本技術士会)
【記事】三重大学と連携協定を締結	技術士ちゅうぶ 2022年第10号(日本技術士会)
【記事】三重県支部 年次大会	技術士ちゅうぶ 2023年第12号(日本技術士会)
【記事】化学・金属・繊維・資源工学 四部会合同見学会・専門部会』へのご案内	公益社団法人日本技術士会 全国大会誌(2023年11月開催)
【記事】化学・金属・繊維・資源工学 四部会合同での見学会と軽い部会	技術士ちゅうぶ 掲載予定(日本技術士会)

5. 経歴

2022年3月～	池田和人技術士事務所	代表
2024年4月～	大阪公立大学 工学部	非常勤講師
2022年4月～	国立大学法人三重大学 工学部	非常勤講師
2023年7月～	公益社団法人日本技術士会	中部本部 副本部長 三重県支部長/中部本部 研修委員長 化学部会 副部会長 中部本部 化学・金属・繊維部会 部会長
2024年10月30日～ 2024年11月1日	中国 山東省 日照市 (at Sheraton Rizhao Hotel)	「2024年ハイレベル外国専門家交流会」 (日中韓交流会)からの招聘により参席
2022年11月～	百舌鳥化工会(大阪府立大学 化学工学科 同窓会)	会長
2023年1月～	米国ガーソン・レーマン・グループ (GLG) 専門家登録者	エキスパート
2022年4月～	愛知県商工会連合会 経営・技術強化支援事業に係るエキスパート登録者	エキスパート
2021年9月～2022年4月	有限会社ETIC	合成ゴム(S-SBR)の海外技術ライセンス
2011年3月	「技術士(総合技術監理部門)」に登録	「5つの管理」を主とする部門 (経済性管理・人的資源管理・安全管理・情報管理・社会環境管理)

2010年3月	「技術士（化学部門）」に登録	選択科目:化学装置及び設備
2003年9月～2006年9月	JSR Micro Korea Co.,Ltd. (JSR 株式会社から出向)	工場立地検討、工場設計、建設 採用、立上げ、製造統括
1992年5月～1995年5月	JSR-Shell Elastomer 株式会 社 (JSR 株式会社から出向)	熱可塑性エラストマー SBS/SIS 合成ゴム(IR) の生産
1992年4月～2021年6月	JSR株式会社 (旧日本合成ゴム株式会社)	プラント設計、建設、生産技術 プロセス開発、海外技術ライセンス 生産性向上・コストダウン、品質改善 新事業探索、ISO9001/14001 その他、SQCDE 業務
1992年4月	日本合成ゴム株式会社に入社	(現在の JSR 株式会社)
1992年3月	大阪府立大学大学院 工学研究科	博士前期課程 化学工学専攻 修士
1990年3月	大阪府立大学 工学部	化学工学科 学士
1984年3月	愛知県立岡崎北高等学校	卒業

6. 学位・表彰

【学位】

1992年3月「大阪府立大学（現在の大阪公立大学）大学院 工学研究科 化学工学専攻（修士課程）」を修了。

【表彰】

公益社団法人日本技術士会『会長表彰』 [2021年6月]

7. 所属学会

【所属学会】

公益社団法人 日本技術士会 / 公益社団法人 化学工学会
化学物質管理研究会 / 化学物質管理士協会 / 中部産業遺産研究会 / 分離技術会

8. 池田和人技術士事務所 HP

池田和人技術士事務所ホームページに池田和人に関する追加情報が掲載されています。また、Facebook をご覧になれますと、社会創りに対する池田和人の個人的意見をお楽しみいただけます。

【池田和人技術士事務所ホームページ】

<https://www.kazuto-ikeda.com/>

【フェイスブック(池田和人)】

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100079846976479>

